

Top to Bottom approach —

- 1) 中枢神経
(髄膜炎、脳炎、脳膿瘍)
頭痛、項部強直、光・音過敏、意識障害、痙攣、神経学的所見、筋力低下、知覚低下
- 2) 副鼻腔炎
感冒にしては普段よりも症状が重篤、下を向くと増悪する頭痛、副鼻腔上の顔面圧痛、上顎洞の圧痛、上顎歯痛
- 3) 中耳炎・外耳炎
耳痛、聴力低下、鼓膜の発赤・腫脹、鼓膜内滲出液（外耳の発赤・耳癢では外耳炎）
- 4) 咽頭炎 頸部リンパ節
咽頭痛、嚥下痛、滲出性扁桃炎、頸部リンパ節腫脹
- 5) 気管支炎・肺炎
咳、呼吸困難、痰、吸気時の胸痛増悪、聴診でラ音、Xp/CTで浸潤影
- 6) 心内膜炎
呼吸困難、浮腫、心雑音、皮疹（爪下線状出血斑、結膜出血斑など）
- 7) 腸管内感染症
嘔気・嘔吐、腹部圧痛、水様性下痢・粘血便・便中白血球
- 8) 腹腔内感染症
腹部圧痛、便秘・下痢、嘔気・嘔吐、腹膜刺激症状（筋性防御、反跳痛）
(胆道系感染症では黄疸、右季肋部痛など sonographic)
- 9) 尿路感染症・腎盂腎炎
尿意切迫、頻尿、排尿時痛、恥骨上部圧痛、CVA叩打痛
- 10) 骨盤内炎症性疾患 (PID)
異常・悪臭帯下、排尿障害（頻尿、排尿時痛、尿意切迫）、子宮頸部圧痛
- 11) 前立腺炎
下腹部痛、直腸診にて前立腺圧痛、PSA高値（保険適応外）
- 12) 肛門周囲膿瘍
排便時疼痛、圧痛、腫脹
- 13) 皮膚感染症
(四肢・背部も含めた体幹・頭部も必ず検索) 発赤、疼痛、腫脹
- 14) 関節炎
発赤、疼痛、熱感、腫脹、関節可動域制限
- 15) 末梢・中心ライン感染
刺入部分の発赤、腫脹、熱感、疼痛。ラインが入っている患者の発熱は常にライン感染の可能性を考える。